

ネギ直は栽培における栽植密度試験

逸見俊五^{*}・榎本 優^{*}・須田十三男^{**}

(*福島県園芸試験場いわき支場・**福島県園芸農産課)

Relationship between Spacing and Yield
in Direct Sowing Culture of Welsh OnionShungo HENMI^{*}, Masaru ENOMOTO^{*}, and Tomio SUDA^{**}^{*}Iwaki Branch, Fukushima Horticultural Experiment Station,

(**Horticultural and Agricultural Section of Fukushima Prefectural Office)

1 ま え が き

本県のネギ栽培は数年来若干減少しているが、面積1,300 ha前後である。産地は都市近郊が多く、出荷は地場市場と冬期間の東北、北海道向けが多く、大都市出荷は少ない。作型は一部に秋まき夏秋どりがあるが、大部分は春まき秋冬どりである。

ネギの栽培は定植、土寄せ、収穫調製に労力を多く要し、特に7～8月の定植には露地果菜の収穫やハウスの作付の切りかえと労力の競合がひどく、これが産地形成、規模拡大をさまたげている。

本試験はこれらの点を改善するため、小型機械を利用した直まき省力栽培による春まきネギの栽培の安定化をはかる事を目的として実施したものである。

2 試 験 方 法

- 1 供試品種 金 長
2 は 種 期 51年5月13日
3 処 理 区

処 理 区	は 種 方 法	栽 植 密 度
1	直 は	25本/2m
2	"	50本/2m
3	"	75本/2m
4	"	100本/2m
5	移 植	50本/2m
6	"	100本/2m
7	"	150本/2m
8	"	200本/2m
9	"	300本/2m

- 4 使用機械 シーダーマシン (SMA, 6A)
テーブルシーダー (1条用, 2条用)
人力は種機 (多木式1条用)

- 5 栽植距離 うね幅 80 cm

6 施 肥 量

	生 育 前 半		生 育 後 半	
	元 肥	追 肥	元 肥	追 肥
N	5	15	16	8
P ₂ O ₅	30		15	
K ₂ O	10	15	14	8
堆 肥			2,000	
苦土石灰	80			

注. 追肥は生育前半期に7月23日, 8月23日の2回, 生育後半期には10月4日, 11月8日, 11月30日の3回行なった。

3 試 験 結 果

1 直は栽培における収量と栽植密度との関係を知るため、栽植本数で25本/2m～100本/2mまで25本ごとに4区をもうけた。対照として移植の50本/2mから300本/2mまでの5処理区をあわせて検討した。なお栽植本数の調整は、直はの場合は7月中旬に、移植の場合は定植時にそれぞれ行なった。

2 直は栽培の場合、総収量の多いのは100本/2mで以下75本/2m, 100本/2m, 50本/2m, 25本/2mの順となった(図1)。移植の場合は総収量, S, くずを除く

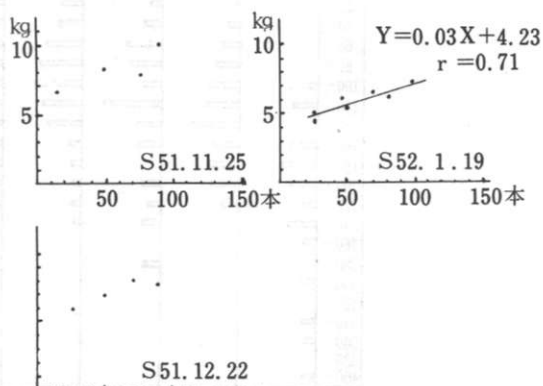


図1 時期別にみた本数と収量の関係(直は)

た収量とも50本/2m, 100本/2m, 150本/2m, 200本/2m, 300本/2mの順であった。

3 規格別の収量は、直はの場合25本/2mはLとLに近いM級中心の大きさであり、本数も少なく低収量であった(表1, 図1)。100本/2mではS, くずが多くなり問題があった。75本/2mではM級中心の大きさで収量も上

がった。移植栽培の場合, 50本/2mは80g~160gのM級中心の大きさであったが, 150本/2m, 200本/2mはS, くずが多くなった。

4 以上により, 直は栽培の場合M級の収量を多くし, S, くずを少なくするには75本/2m程度の密度に調整すると, 収量も安定しかなりの水準が得られるものと思われた。

表1 収穫期の規格別収量

S 52. 1. 19 調査

	処 理 区	L	M	S	く ず	2本分けつ	3本分けつ	合 計
		g 本	g 本	g 本	g 本	g 本	g 本	g 本
直	1	1,357(6.5)	1,755(12)			1,216(5)	517(1.5)	4,844(25)
	2	413(2)	4,158(36)	40(2)		996(6)	185(1)	5,790(47)
	3	653(3)	4,986(52)	235(10)		705(3)		6,579(68)
	4	209(1)	5,176(56.5)	537(19.5)	33(4.5)	723(6)	13(0.5)	6,691(88)
移	5	1,008(5.5)	4,042(40)	105(4)	4(1)	595(4)		5,754(50)
	6	200(1.5)	4,121(61.5)	448(21)	35(6.5)	61(1.5)		4,865(92)
	7	126(1)	4,398(66.5)	1,030(45)	35(8)		31(0.5)	5,620(121)
	8	76(0.5)	3,325(58.5)	1,151(51)	141(22)	36(1)		4,729(133)
	9		2,429(43.5)	1,481(62)	261(39)	13(0.5)		4,184(145)

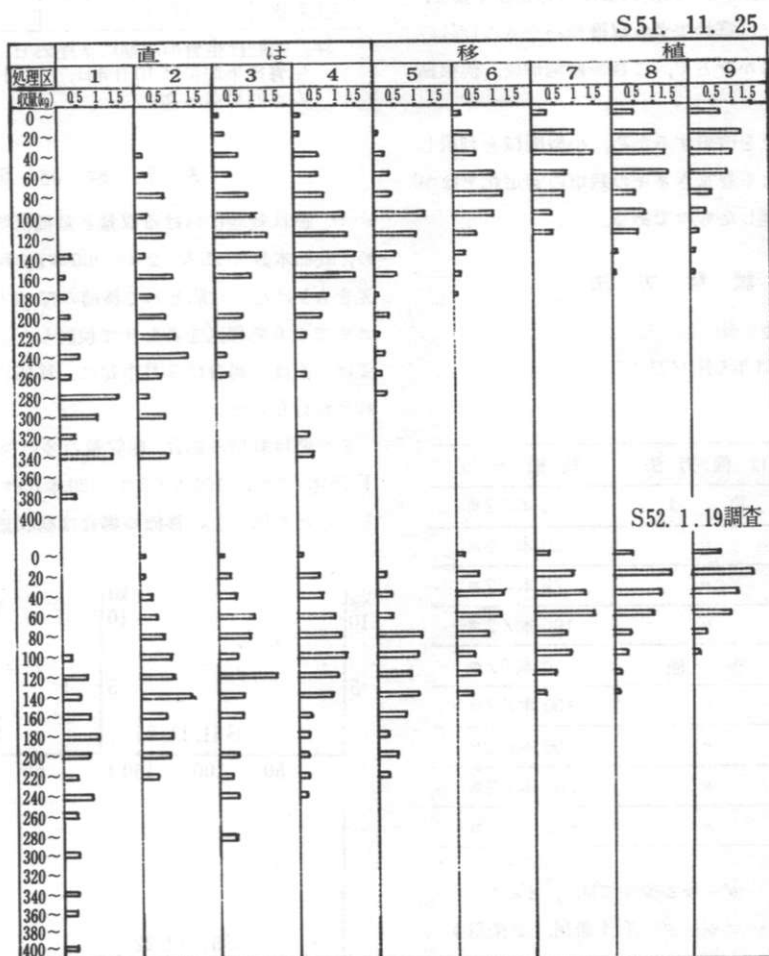


図2 個体重により階級わけした収量(時期別)